

令和4年度 第23回 三ヶ日東小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年1月26日（月）12時10分～15時25分
- 2 開催場所 三ヶ日東小学校 大会議室
- 3 出席委員 石原 肇、竹下 豊子、楠 道寛、大野 周一、大野 恵美子  
黒柳 和良、若松 一也、清水 貴仁、金子 友子
- 4 欠席委員 金子 克博
- 5 オブザーバー 小川 誠司（浜松市教育委員会）
- 6 学 校 山田 芳和（校長）、中村 圭介（教頭）、高畠 博（教務主任）  
鈴木 康二（CSディレクター）
- 7 傍 聴 者 なし
- 8 協議事項

■熟議

- （1）学校評価
- （2）いじめ防止等のための基本的な方針

■その他

- 9 会議記録者 鈴木 康二（CSディレクター）
- 10 会議記録

司会（竹下豊子）から、委員総数9人全員の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

■熟議

（1）学校評価

・児童の自己評価

《説明：高畠教務主任》

別紙資料に基づき説明。

全員異議なくこれを承認した。

・学校の自己評価

《説明：高畠教務主任》

別紙資料に基づき説明。

全員異議なくこれを承認した。

・学校関係者評価

※授業参観後に各委員が以下の通り評価を発言

## 《発言内容》

- ◇子供たちは、全体を通して楽しく授業を受けている。先生方が楽しく授業を行うための工夫をしていると感じた。ただ教えるだけでなく、なぜこうなっているのか、なぜこうしているのかなど、子供たちに問いかける言葉が多いと感じた。(金子友子委員)
- ◇生徒数の減少により、普段あまり使われていない教室の有効的な使い方を工夫すると良いと感じた。(清水貴仁委員)
- ◇タブレットをすごく活用して授業を行っている。生徒たちもかなり使いこなしていることに感心した。(黒柳和良委員)
- ◇すごく明るい雰囲気、先生と子供たちとの距離も近く、何でも言い合える関係性ができていて安心した。(石原肇副会長)
- ◇先生方がキャリア教育で付けたい4つの力を意識して、それぞれの学年に見合った授業を行っていると感じた。子供たちの間でもっと話し合いがある授業を行うことによって、問に関する考え方が更に深まっていくと感じた。そうになると、もっと面白い授業が展開できるようになると思う。教科担任について、子供たちや保護者とも、肯定的な意見が多いが、低学年が心配である。低学年にとって担任の先生はとても特別な存在で、必用な時に担任が不在だと不安になる。高学年は効果が高いと思うが、低学年では何かあったときにすぐに担任に話せる体制の方が良いと思うので、今後、検討していただきたい。(大野周一会長)
- ◇ボランティアで読み聞かせなどを行っているが、子供たちがすごく楽しそうに聞いてくれる。地域の方々の授業でも子供たちが素直に受け入れ学んでくれている。子供たちがタブレットを使いこなしていることに驚いた。学校として今の時代にあった形で指導をすることは大変だけど楽しみな面も感じた。(竹下豊子委員)
- ◇授業の内容が、昔と比べて大きく変わっている。昔は、一方的に先生が話したことをノートに写すような授業が多かった気がするが、現在は、主体的な学びを実践していると感じた。先生方の字が凄く綺麗で見やすいと感じた。(若松一也委員)
- ◇どの教室もとても落ち着いた雰囲気、先生方の声掛けも穏やかなので、子供たちは妙な緊張感を持つことなく、安心して授業に取り組んでいると感じた。タブレットを使う技能の高さに驚いた。様々な活動に取り組んでいる。特に地域の方々と多くの交流をしているなど、凄く良い経験をしていることに感心した。(大野恵美子委員)

### (3) いじめ防止等のための基本的な方針

#### 《説明：山田校長》

別紙資料に基づき説明。

浜松市としての基本方針が昨年9月に改訂されたことに伴い、本校としての基本方針を改訂中である。次回の運営協議会の時に協議をさせていただき、3月末までに改訂する予定である。

全員異議なくこれを承認した。

■その他

○報告

- ・街頭指導用旗の状況（清水貴仁）

街頭指導用旗の破損等を確認したが、取り換える必要は無かった。横断用旗については、破損や汚れのあったものを取り換えたり、足りない箇所は補充をした。

○連絡

- ・学校運営協議会の自己評価（大野周一会長）

別紙資料に基づき説明。（次回の学校運営委員会の時に評価用紙を提出）

- ・150周年記念教育活動（山田校長）

別紙資料に基づき説明。

○次回の運営委員会について

開催日時：令和5年2月20日（月）15時00分～

開催場所：大会議室

議長：石原肇副会長

司会：楠道寛委員